

ほえ美

社会福祉法人

緑新会



令和7年1月発行

vol.62



- 特別養護老人ホーム新和苑
- ショートステイ新和苑
- 居宅介護支援センター新和苑
- 地域密着型特別養護老人ホーム新和苑「あがんなっせ」
- グループホームしんわ
- デイサービスセンター たんぽぽ (休止中)



新しい年を迎えて

社会福祉法人緑新会
理事長 船元隆之

新年あけましておめでとうございます。

本年もよろしくお願い致します。

平成六年に特別養護老人ホーム新和苑を開設し、本年で三十一年目を迎えます。私が施設長に就任したときに三十五歳でしたが、まもなく六十六歳を迎えます。こうしてみると月日が瞬く間に過ぎていくことに對して、一つの強い思いを最近感じるようになりました。それは、'やり残したことがあれば、先送りしな'と、言うことです。施設に入所されている方や、在宅サービスを利用されている方々には担当のケアマネージャーがケアプランを作成しています。できれば自分自身の日々の生活や、一カ月や半年といった中・長期の期間で、何かしらの目標を定め、それを形あるものに残し、常以後悔しないような人生設計を組み立てていければと思います。

昨年は、アメリカ大統領選挙で、トランプ氏が当選。今年から大統領に再就任されます。ロシアのウクライナ侵攻も、どのような展開にいきつくか前途が立ちません。北朝鮮の核開発やミサイル発射等が危惧され、世界においても先が読めない不透明な時代を迎えているように思います。そうしたなか、少なくとも視野を狭め、自分自身の生活環境等においては、まわりに左右されず、個々人のやりたいこと、やらなければいけないことは明確に示すことができると思っています。

この一年が皆様方にとっても、私たちにとっても有意義な年であることを願ひ、新年のあいさつにかえさせていただきます。

